

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】平成29年10月12日 (2017.10.12)

【公表番号】特表2016-532601(P2016-532601A)

【公表日】平成28年10月20日 (2016.10.20)

【年通号数】公開・登録公報2016-060

【出願番号】特願2016-543388(P2016-543388)

【国際特許分類】

**B 6 0 N 2/28 (2006.01)**

【F I】

B 6 0 N 2/28

【手続補正書】

【提出日】平成29年9月1日 (2017.9.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

車両の子供用安全シート（1）であって、少なくとも1つの I s o f i x コネクタ（5）が設けられるベース（2）、並びに、着座セクション（3）及び背もたれセクション（4）を含む子供用シート（5）を備え、該子供用安全シート（1）は正面ブレース（6）を更に備え、該正面ブレース（6）は、ボルト（23）を中心に回動可能な解除ハンドル（9）、及び、ボルト（22）を中心に回動可能な、少なくとも1つのピン（11）が設けられている回動要素（10）を含む調整機構（8）によって子供用シート（5）に対して回動可能であり、前記解除ハンドル（9）及び前記回動要素（10）は、接続要素（12）によって互いに更に接続され、前記解除ハンドル（9）は前記少なくとも1つのピン（11）を作動させるのに用いられることを特徴とする、子供用安全シート。

【請求項 2】

子供用安全シート（1）であって、前記正面ブレース（6）は前記ベース（2）に解放可能に接続されることを特徴とする、請求項 1 に記載の子供用安全シート。

【請求項 3】

子供用安全シート（1）であって、該子供用安全シート（1）は床支持体（7）を更に備えることを特徴とする、請求項 1 に記載の子供用安全シート。

【請求項 4】

子供用安全シート（1）であって、該子供用安全シート（1）は2つのガイド要素（13）を更に備え、該ガイド要素（13）のそれぞれには、該ガイド要素（13）の長さにわたって複数の離間した穴（14）が設けられ、該ガイド要素（13）は前記ベース（2）のフレーム（16）に接続されることを特徴とする、請求項 1 又は 2 に記載の子供用安全シート。

【請求項 5】

子供用安全シート（1）であって、該子供用シート（1）は2つのガイド要素（13）を更に備え、該ガイド要素（13）のそれぞれには、該ガイド要素（13）の長さにわたって複数の歯（14）が設けられ、該ガイド要素（13）は前記ベース（2）のフレームに接続されることを特徴とする、請求項 1 又は 2 に記載の子供用安全シート。

【請求項 6】

子供用安全シート（1）であって、前記正面ブレース（6）は、前記ガイド要素（13）

を摺動可能に受け入れるように適合されている２つの中空の棒（２１）を備えることを特徴とする、請求項１～５のいずれか一項に記載の子供用安全シート。

【請求項７】

子供用安全シート（１）であって、前記少なくとも１つのＩｓｏｆｉｘコネクタ（５）はＩｓｏｆｉｘコネクタフレーム（１７）に接続されることを特徴とする、請求項１～６のいずれか一項に記載の子供用安全シート。

【請求項８】

子供用安全シート（１）であって、該子供用安全シート（１）は、前記Ｉｓｏｆｉｘコネクタ（５）の調整機構（１８）を更に備えることを特徴とする、請求項１～７のいずれか一項に記載の子供用安全シート。

【請求項９】

子供用安全シート（１）であって、前記調整機構（１８）は、ピン（１８Ｃ）を含むレバー（１８Ｂ）に接続される押しボタン（１８Ａ）を備え、前記レバー（１８Ｂ）はボルトに回動可能に接続されることを特徴とする、請求項８に記載の子供用安全シート。

【請求項１０】

子供用安全シート（１）であって、前記中空の棒（２１）の上面には穴（２５）が設けられることを特徴とする、請求項６に記載の子供用安全シート。

【請求項１１】

子供用安全シート（１）であって、前記Ｉｓｏｆｉｘコネクタフレーム（１７）は、２つの棒（１７Ａ）及び横棒（１７Ｂ）を含むことを特徴とする、請求項７に記載の子供用安全シート。

【請求項１２】

子供用安全シート（１）であって、前記棒（１７Ａ）の上面には複数の離間した孔（１９）が設けられることを特徴とする、請求項１１に記載の子供用安全シート。